

家族で歩こう

東海道53次ウォーク・ウィズ・ジーザス ジョナサン・ベネディクト



私は宣教師の息子として藤沢市と横浜市で育ち、保土ヶ谷・戸塚・藤沢などは登校時にいつも耳にする駅名でした。そして、いつか東海道を日本橋から京都まで歩いてみたいという夢を抱きました。

2007年のこと、伝道団体の総動員伝道が、プロテスタント宣教一五〇周年に当たる2009年に、記念として全国規模の伝道活動をしようと呼びかけました。その時、「東海道を歩いて、イエス・キリストの証しをしたい」と、総

動員伝道に提案したところ受け入れられ、「東海道53次ウォーク・ウィズ・ジーザス」プロジェクトが動き出しました。

実際に東京から京都までの492キロを歩いて、福音を伝えます。沿線にある諸教会の方々に私たちが一緒に歩いてもらい、地域のために祈り、出会う人々に福音を伝えたいと願っています。タスキを渡しながら、53次を東京から京都まで駅伝をするようなものです。

東海道を歩く目的

このプロジェクトについて祈っている時に、次の聖句が与えられました。

それから、イエスは、すべての町や村を巡って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、あらゆる病氣、あらゆるわずらいをいやされた。また、群衆を見て、羊飼いのない羊のように弱り果てて倒れている彼らをかあい、そうに思われた。そのとき、弟子たちに言われた。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫の主は、収穫のために働き手を送ってくださるよう祈りなさい。」マタイ9章35〜38節

イエス様はその3年半の伝道生活の中で町から村へと歩き、会堂で教え、福音を述べ伝えました。同じようにこの東海道を歩き、町から町へ福音を述べ伝えます。旅の途中の出会いを通して、サマリヤの女やバルテマイたちと同じように、イエス様を信じる人が起こされることを期待しています。

そして、イエス様が人々の病を癒し、煩いをなくされたように、人々が心身ともに癒されることを信じ、導かれるように祈ります。

歩く方法

53次を歩く期間は2009年8月3日(月)から31日(月)の4週間です。日本橋を8月3日午前7時にスタートし、日曜日を除いて毎日平均20キロ歩きます。492キロ歩いて三條大橋にゴールインするのは、8月29日(土)の午前11時の予定です。31日(月)には、東京のお茶の水クリスチャンセンター(OCC)で報告と証しの会を持ちます。

伝道の方法

ウォーク中の伝道方法のひとつは、賛美と祈りです。53次に近い教会を「駅」(リレーポイント)とし、着いたらその場で賛美と祈りの会を持ちます。祈りの課題はその地域の歴史、特徴、ニーズに合わせて予め準備します。また、トラクトを用意し、参加者に配布してもらいます。午後には教会で特別集会、コンサート、セミナーを持ちます。ファミリー・フォーラム・ジャパンも「家庭における信仰の継承」というテーマでセミナーに講師を派遣します。

参加と協力のお願

今、賛美と祈りのリレーポイントとなる教会、また宿泊スペースを提供して下さる教会を募集し

ています。旧道の道案内をしたださる方、看護師、賛美リーダー、伴走車とドライバー等、奉仕者も募集しています。(宿泊、食事、交通費などは、全て自己負担になります。)参加資格は小学校高学年以上で1時間4キロペースで歩ける健康な方です。障害のある方は介助者と一緒に参加してください。未信者の方でも、目的を理解し、協力して下さる方はどなたでも歓迎します。

参加費は1人1日参加が一〇〇〇円、3日以上は三〇〇〇円です。

なお、歩くマナーについては十分配慮して、主の証しになるようお願いします。

私たちはキリストの手足となって東海道を歩く同労者が、多く起こされることを願っています。皆さまもぜひ、ご家族と一緒に参加してキリストの愛を伝えましょう!

連絡・申込先

総動員伝道
東海道53次ウォーク・ウィズ・ジーザス係
TEL.03-3291-5035 FAX.03-3291-5266
<http://www.gospeljapan.com/sodoin/>
E-mail:sodoin@ybb.ne.jp
<http://www.walkwithjesus.jp>

